

質問内容	回答
<p>本講座で複数講座を設けるとありますが、24時間以上という要件は全体で按分するのでしょうか。それともコースごとに24時間以上の実施が必要でしょうか。また、今年度は、コースごとに24時間以上実施したのでしょうか。</p>	<p>按分ではなく、コースごとに24時間以上の実施が必要です。 なお、今年度についても、コースごとに24時間以上実施しています。</p>
<p>令和7年度の講座内容について、主催者側の所感及び改善点を教えてください。</p>	<p>令和7年度の講座内容を、令和8年度仕様書に記載するAI活用レベル区分に照らすと、レベル1相当であったと整理しています。令和7年度は、AIを活用できる人材の裾野を広げることを目的としていたことから、この水準で問題はなかったと考えています。 一方で、次年度はより高度なAI活用を目指すこととしており、令和8年度は講座のレベル向上を図り、AI活用レベル3を目標として実施します。</p>
<p>勉強会は、AIツール等を実際に活用して行うワークショップ形式でしょうか。</p>	<p>ワークショップ形式を想定しています。</p>
<p>講座内で使用するソフトやPC等が有償の場合、提供者側が契約を行い、受講生に使用権限を付与する想定でしょうか。</p>	<p>仕様書の第4 受講料に記載のとおり、入学金及び受講料は無料とします。 なお、教育課程で使用するテキストやAIツールの有料版使用料等については、受講生の負担とすることが可能です。 受講生に負担を求める事項がある場合は、その内容を提案書に記載してください。</p>
<p>ハイブリッドでの開催となっていますが、会場費等は予算額に含めるとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>会場費等についても、予算額に含めるものとします。</p>
<p>受講生100名の確保については、受託者側で対応すべきものと理解していますが、RYO-FU BASEが保有するメーリングリスト等を活用した広報・周知のご協力は得られるのでしょうか。</p>	<p>受講生募集のための広報活動については、RYO-FU BASEも協力いたします。</p>
<p>様式2の誓約書について、共同提案の場合は、共同提案を行う各社からの提出が必要という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>様式2の誓約書については、共同提案を行う各社からの提出が必要です。</p>
<p>様式3の業務実績書について、共同提案の場合は、提案会社ごとに提出するのか、もしくは共同で取りまとめて提出することが可能でしょうか。</p>	<p>様式3の業務実績書については、共同提案を行う各社ごとに分けて作成し、提出する必要があります。</p>